

会 議 録

会 議 名	第2回佐久市環境審議会
事 務 局	環境部 環境政策課 環境政策係
開 催 日 時	令和2年2月4日(火) 10時00分～11時20分
開 催 場 所	佐久市役所 議会棟 全員協議会室
出席委員	平林 公男委員、沖津 博人委員、小宮山 尚明委員、 小野澤 厚史委員、篠澤 明剛委員、出澤 丈夫委員、 田村 善子委員、中川 正人委員、依田 秀一委員 小池 竜昇委員、清水 賢一委員、山本 稔委員、 原 節江委員、臼田 勝昭委員、成澤 健司委員、 山田 清茂委員、滝沢 朝行委員 17/19出席
事務局	山崎環境部長、木内環境政策課長、工藤生活環境課長 荻原環境政策係長、井出環境衛生係長 環境政策係 大塚、阿部 環境衛生係 大井
次第	1 開 会 2 会長あいさつ 3 会議事項 （1）佐久市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画の見直し（素案） について （2）その他 4 閉 会

第2回佐久市環境審議会 会議録

事務局	<p>本日はお忙しい中、ご出席いただきましてありがとうございます。 しばらくの間、進行を務めます、環境政策課長の木内雅弘と申します。 よろしく願いいたします。 それでは、これより第2回佐久市環境審議会を開会させていただきます。 なお本日、欠席のご連絡をいただいております委員は、池田委員、佐藤委員の2名でございます。</p> <p>これにより、本日の審議会は委員数19人に対しまして、出席者17人で、過半数を超えておりますので、「佐久市環境基本条例」第23条第2項の規定により、会が成立していることをご報告いたします。</p> <p>次に、委員の退任に伴う委員の変更がありましたので、ご報告申し上げます。</p> <p>委員名簿の12番でございますが、佐久青年会議所中村委員に代わりまして、佐久青年会議所理事長小池竜昇様に変更をさせていただきます。</p> <p>ここで、本日初めて出席される委員の方も多数いらっしゃいますことから、改めて皆さまに自己紹介をお願いいたします。</p> <p>(委員自己紹介)</p>
事務局	<p>ありがとうございました。続きまして、事務局の自己紹介をさせていただきます。</p> <p>(事務局自己紹介)</p>
事務局	<p>次第に沿って進めてまいります。 平林会長より、改めてご挨拶をお願いします。</p> <p>(平林会長あいさつ)</p>
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>次に、会議事項に入ります前に、お手元にお配りしております資料の確認をお願いします。</p> <p>本日の資料ですが、会議次第、委員名簿、席次表があり、それ以外の資料といたしまして、佐久市一般廃棄物ごみ処理基本計画の冊子とごみ処理基本計画の策定スケジュールでございます。</p> <p>以上でございますが、不足等ありますでしょうか。</p> <p>それでは、「佐久市環境基本条例」第23条第1項の規定により、以降の進行につきましては、平林会長をお願いいたします。</p>
平林会長	<p>それでは議事に入らせていただきます。 議事のスムーズな進行にご協力をお願いします。 本日の日程に従いまして、会議事項の1、佐久市一般廃棄物ごみ処理基本計画の見直し(素案)について、担当課より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>(佐久市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画の見直し(素案)について説明)</p>

平林会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>担当課より説明をいただきましたが、ただいまの説明について、質問、意見がありましたら、ご発言をお願いします。</p>
出澤委員	<p>48ページに、生活系ごみの処理費用徴収の検討ということで、ごみ処理の有料化を検討されるということですが、基本的にはごみの減量化に努めた人の負担が少なくなるということですので、早い段階で実現が出来るように進めてもらいたいのですが、今までは袋代だけだったのが、プラスαされるということで、中には抵抗がある方もいらっしゃると思いますので、丁寧な説明を行ったうえで、進めてもらいたいと思います。</p> <p>また、有料化することで、不法投棄が増えるということも懸念されますので、不法投棄対策にも力を入れていただき、あわせて事業系ごみの値上げも検討されているということですが、これも必要に応じて説明をしていただきたいと思います。</p> <p>もう一点、家庭ごみの削減目標というのは中々難しいと思いますが、家庭ごみの内容を見ますと50%近く紙が入っているということですが、雑がみの分別は面倒くさいというのが実態だと思いますので、雑がみが出しやすい方策を検討してもらえれば、家庭のごみはまだまだ減らせる余地はあると思います。</p> <p>目標値の設定はそれぞれ厳密な分析を行ったうえで、立てられていると思いますので、ぜひ本計画で大幅に達成できるような取組をしていただければと思います。</p>
平林会長	<p>ご意見をいただきましたが、取り入れていただけるものは取り入れていただいて、ぜひ参考にしてもらえればと思います。</p>
事務局	<p>ごみの分別方法の中の雑がみについてですが紙袋を用意していただいて、その中に資源化できるものを入れていただき、その雑がみを入れた紙袋をそのまま出せるということを知りたいと考えております。</p> <p>生ごみについても、水が増えるとごみの量が増えるということもありますので、雑がみと生ごみの分別は重点的に周知していきたいと考えております。</p>
出澤委員	<p>紙ごみについては、ごみを新聞紙で包むというのが見られるので、各区の衛生委員さんを通じて、なるべく新聞紙でごみを包まないよう周知していただきたい。</p> <p>どんなごみを出しているか見られるのが恥ずかしいということもあると思いますが、新聞紙でごみを包むことを無くすという啓発も行っていただきたいと思います。</p>
事務局	<p>その他の周知として、大量にごみ袋を購入しているような事業所にも、職員が訪問をして、事業所の紙ごみの分別についても確認や指導を行っているところでございます。</p>
中川委員	<p>事業系のごみについてですが、産業廃棄物で食品残渣の規模的なものというのはいくつかあるのでしょうか。</p>

事務局	<p>産業廃棄物というものは、法律で定められた20数種類のもので定められています。</p> <p>食品残渣はその中に含まれていませんので、事業者から出る食品残渣は全て一般廃棄物になります。</p> <p>ですので、事業者へ周知を行い、この計画で定められた方法で、適切に処理をしていただくということになります。</p>
中川委員	<p>大規模なお店は全て自分のところで処理をしているのでしょうか。</p> <p>例えば大きなスーパーマーケットなどは。</p>
事務局	<p>佐久市内のスーパーマーケットは全て、生ごみは佐久クリーンセンターへ持ち込んでいます。</p>
中川委員	<p>商工会議所とすると、当然ごみの減量化ということはやっていかなければならないですが、小規模事業者の方々に負担がいかないようお願いします。</p> <p>また、災害廃棄物のことについても計画には書かれており、今回の台風19号で相当量の災害廃棄物が出ていると思いますが、ごみの減量化という形の中で、58ページでは処理方法について検討しますという文言しかありません。</p> <p>実際災害廃棄物というのは今年だけではなくて、災害が発生した場合、大量に出てくると思います。</p> <p>災害廃棄物の扱いは別枠にしないと、現実とかけ離れてしまうと思いますが、どのようにお考えでしょうか。</p>
事務局	<p>災害廃棄物については、佐久市の災害廃棄物の処理基本計画を別に定めていく予定です。</p> <p>今年度4月から県のモデル事業にも参加させていただいておりまして、災害廃棄物の計画についても策定していく予定です。</p> <p>災害廃棄物についても一般廃棄物になるのですが、今回の例で行きますと、災害廃棄物については、うな沢に入れるとかクリーンセンターに入れるのではなくて、業者をお願いして処分してもらっている形です。</p>
沖津副会長	<p>52ページで事業系ごみのマニュアルを作るということですが、ビンなどの一部は市の規定だと、それぞれ販売元へ持ち込むようになっていますが、実態として、スーパー等では販売はするが、回収はしないというところが多いです。</p> <p>その辺りをきちんと徹底していただいて、自分の所で売った物は、きちんと回収できる体制を作るということをマニュアルの中にも反映してもらえればと思います。</p>
田村委員	<p>リサイクルについて、スーパーなどでリサイクルを受けているところもありますが、スーパーなどが集めているリサイクルできるごみも、最終的には市のほうに来るのでしょうか。それとも別のところで処分しているのでしょうか。</p>

事務局	<p>スーパーなどで回収した物は市とは別に回収しています。 市の方では市が委託している業者が集めた数値しか分かりません。 スーパーや学校で回収しているものについても、今後は調査していく必要があると考えています。</p>
沖津副会長	<p>55ページに中間処理施設による資源化について書いてあり、たい肥センターを含め、生ごみの更なる資源化を図るということですが、その一環で、学校給食施設でもたい肥化を検討するという事は、とても良いことだと思います。</p> <p>あわせて、出来るかの検討が必要だと思いますが、人口密集地帯、例えば住宅団地やマンションなど、そういう範囲でゴミ処理機によるゴミ処理をする。</p> <p>言い方を変えれば、その場で出たゴミはその場で処理する、地産地処理化というような意味合いの政策を検討してもらえればと思います。</p> <p>実際に神奈川県の方で、そういったことをやっている所もあるとのことですので。</p> <p>色々と問題ありますが、市民皆さんの意識を変えるということで、このような動きを取り入れていくのも大事だと思います。</p> <p>検討課題はあるかと思いますが、検討していただければと思います。</p>
原委員	<p>55ページのごみステーションの管理について、アパートが多くある所では、回収されないゴミが1か月、2か月と放置される場合があります。</p> <p>区の責任もあるかもしれませんが、アパートなどは学生や独身の方が多く、出し方が細かいところまで分からないということもあるかと思っておりますので、出前講座を大学や独身の方が勤めている企業など、啓発という形で色々なところに出向いて行ってもらえればと思います。</p>
事務局	<p>この計画の目標数値を達成するには、生半可な覚悟ではできないと思っています。</p> <p>各企業を訪問したり、今まで行っていなかった小さな食堂などにも足を運ばせていただき、ゴミの減量化についてお願いをしております。</p> <p>出前講座についても、大学などにも出向いて、ゴミの減量化について協力をいただけるようにしていきたいと思っています。</p> <p>多品目に渡り分別をしていますので、分別が分かりにくいということについては、55ページにごみの分別減量化アプリというものを考えております。今若い皆さんスマートフォンをお持ちになっていますので、その中にアプリに聞けば何ゴミかわかるようなものをなるべく早い段階で導入したいと思っています。</p> <p>また、そういったものが使えない方もいらっしゃいますので、分別表も作る予定ですが、細かく作ると凄くページ数になってしまいますので、こういった形でやるのかというのは研究している最中です。</p> <p>様々な手法を用いてゴミの減量化を図るというのは私どもの課題でもありますので、今後色々ご相談をすることもありますが、よろしくお願ひします。</p>

依田委員	<p>54ページの不法投棄の問題についてですが、山の中に入ると凄い量のごみがあります。</p> <p>平根の方ですと6月に区の衛生委員や役員が平尾山に入り、不法投棄のごみを回収しますが、ありとあらゆる所にごみがあります。</p> <p>不法投棄に関する啓発や、パトローについては皆さんだけでは管理できない部分もあると思いますが、その点についても徹底してもらえればと思います。</p> <p>また、57ページに市外からの転入者、移住者への対応ということが書いてありますが、最近外国人労働者が大勢入ってきていますが、佐久市のホームページを見ますと、外国人向けに5か国語で周知を凶っているようですが、もう少し指導をするなどをしてもらえればと思います。</p>
事務局	<p>現在ホームページ上では、5つの言語を載せていますが、先ほどのアプリなどで、多言語に対応できないかという点も検討し、転入の届出をした人には、分かりやすい分別の仕方などをしっかりと周知しながら進めていきたいと考えております。</p>
中川委員	<p>事業系のごみのところで、3010運動の推進と書いてありますが、商工会議所では、1515運動ということで15分15分を推進しています。</p> <p>市役所の方で、3010とするのであれば、商工会議所も調整をしますが、商工会議所は乾杯後の15分と後の15分で、1515運動でやっていますので、これは統一した方がいいのではないのでしょうか。</p> <p>商工会議所と調整をしていただきたいと思います。</p>
平林会長	<p>事務局と商工会議所で調整をお願いします。</p> <p>私の方から少しいいでしょうか。</p> <p>59ページのA3の資料についてですが、これは市民の方が見て、基本計画の素案について3期でこういう問題点があり、4期はこういう目標でやっていくということが一番説明されていて、出前講座などで話をするときに一番ポイントとなるものだと思います。</p> <p>この中で、6番の取り組みの方向性について、基本計画の中では、環境美化の活動の推進というものが入っていますが、6番目の取り組みの方向性の中ではこれが抜けている気がしますので入れていただいたほうがいいと思います。</p> <p>また、行政や、事業者、市民がやることを47ページでまとめてありますが、市民の方がこれをやる、ということを一枚の紙にまとめてもらえればと思います。</p> <p>それらしいものが45ページにありますが、これでは簡略化され過ぎていきますので、具体的なものについて、47ページ以降にそれぞれの立場でやること書いてありますので、47ページ以降をまとめたものを作ってください、皆さんが協力をしていただくということが重要だと分かるような、そういった工夫が必要だと思います。</p> <p>この計画については、今日の会議で皆さんから意見をいただき、次の環境審議会では今日出た意見を入れていただいて、ほぼ完成させる形になります</p>

小宮山委員	<p>ので、次の会議の時に大きな変更の意見をたくさんいただいても反映できません。</p> <p>ですので、今日の会議でどんな細かいことでも結構ですので、ご意見を出していただければ、事務局のほうでそれを反映させることは可能ですので、何かございましたら意見を出していただければと思います。</p> <p>私ども佐久地域エネルギー協議会は、どちらかというと CO₂削減に絡んで、地球温暖化の防止という観点からも考えなければならない側面もあります。</p> <p>可燃ごみを燃やすことで、温暖化のもとになる CO₂を排出するということもありますので、CO₂を削減する一つの取り組みとして、43ページにあります生ごみの削減とはいいいませんが、工夫をして水分を減らす工夫が必要かと思えます。</p> <p>水分を減らすひと手間をかけていただくことで、燃やすことへの軽減効果があると思いますので、細かいことですが、周知活動や啓蒙活動を行っていただくことによって、総コストという観点で軽減が図られるのではないのでしょうか。</p> <p>マンションなどは難しいと思いますが、佐久地域は畑が多いので、畑を持つ家庭は、生ごみを燃やす方に回すのではなくて、コンポストなどでたい肥化するなど、廃棄物の処理の一部については、分散をさせてみてはどうかと思っています。</p>
事務局	<p>生ごみの水切りについては、今後様々なイベントで周知をしていきますが、水切り袋などを配り、これ位水が切れますといったことを実演するなど、周知をしていきたいと思っております。</p> <p>コンポストにつきましては、現在購入補助として、上限 3,000 円、1 軒で 2 台まで、1/2 補助ということでやっています。</p> <p>また、機械で生ごみを乾燥させて、たい肥化させるというものもありますが、これについても上限 3 万円で 1/2 補助という形で補助を行っています。</p> <p>そういった補助の周知もまだ足りないと思いますので、市民の皆さんへの周知を強めていきたいと考えております。</p>
小宮山委員	<p>条件が整えば、アパートみたいな集合住宅にも生ごみ乾燥機を設置して、たい肥化する、マイ処理ができればと思います。</p>
事務局	<p>現在は個人が対象ですが、もう少し周知をしていきたいと思えます。</p>
田村委員	<p>水切りをどのようにやるのかということで、私自身は畑があるので、生ごみは畑に持って行くのですが、そのような処理ができない方は、どうやって水切りをやるのか。</p> <p>流し台の中で、水切り袋に入れて水を切るにしても、生ごみは頻繁にでるので、水が切れるまでどこに置いておくのか。</p> <p>テレビなどでは、野菜くずは紙などで包んで捨てるとか見たりしますが、佐久市版の水切りの方法を具体的にビデオなどで皆さんにお知らせしたらいいのかなと思います。</p>

事務局	<p>水切りについて、一般的なやり方になってしまいますが、三角コーナーなどに貯めておき、そのままごみ袋に入れてしまうという方が多いと思いますが、最後にそこで一絞りしていただくことによって、結構水が出ますので、それによってかなり水分量が落ちるということもありますので、最後に絞るということを皆さんにお願いしていきたいと考えています。</p> <p>来年度のごみの分別表がありますが、その中に水切りの絞っている写真や絵を掲載させていただくなどといった提案をさせていただければと思っております。</p>
田村委員	<p>そういった意識がない方には、ごみカレンダーのところに写真が出ていると、こんな方法があるかという気付きが出てくると思っていますので、目で見て分かるものがあればいいと思います。</p>
事務局	<p>先ほどもお話しさせていただき、まだ計画段階ではありますが、イベント会場などでシンクを使って実演を行い、水がこれだけ出るということを見てもらえればと思っております。</p>
田村委員	<p>ケーブルテレビなどで見て気づいてもらえるようなやり方をしてもらえればと思います。</p>
山本委員	<p>先ほど出澤委員より処理経費の問題についてお話しがありましたが、市の方で既に検討に入っているのでしょうか。</p>
事務局	<p>まだこれから検討に入るところです。</p> <p>可燃ごみ、生ごみを減らしたいということで、こういったことも考えていかなければいけないと考えたときに一つの方法と考えています。</p>
臼田委員	<p>先ほど不法投棄の話がありましたけど、不法投棄で一番目につくものは何でしょうか。</p>
依田委員	<p>私が区長をやっていた当時は、冷蔵庫からビンまでありとあらゆる物が捨てられていました。</p>
臼田委員	<p>それは引き上げてどうするのですか。</p>
依田委員	<p>6月の市の一斉清掃の日がありますが、その時に軽トラで10台位出ますが、それでも毎年ごみがあり拾いきれないです。</p>
臼田委員	<p>そういうのは、メーカーに引き取ってもらうとかはできないのですか。</p>
依田委員	<p>それは市の方でうな沢に持っていきますので。</p>
臼田委員	<p>作っている人とか、住まわしてる人にも責任があると思います。</p> <p>アパートなどは、独身者とかは関係なく、家主さんに責任をある程度持つてもらった方がいいと思います。</p>

原委員	<p>山への不法投棄というのは、個人の持ち山なのでしょうか。</p> <p>個人的に聞いたところによると、自分の持ち山だから、裏山に捨てるということを聞いたことがあります。</p> <p>持ち主が自分の山だから捨てているというのは不法と言えるのでしょうか。</p>
臼田委員	<p>市の方ではそれを不法投棄ととらえていますか。</p>
事務局	<p>そういった事例があまりないのですが、不法投棄の場合は、現場に行っ てごみの中を調べ、個人を特定できるものがあれば、警察の方から指導する ということもありますが、自分の家、持ち山にというのはあまり聞かないです。</p> <p>市で定めた方法でごみを処分してくださいというルールがある中で、佐久 市全体の環境を守るという観点では、ご自身の土地であっても清潔に保つて いただきたいということもありますので、そういった事例が地域の中であり ましたら、出向いてしっかり指導していきたいと思っております。</p>
臼田委員	<p>市の方で、はっきりさせればいいと思います。</p> <p>例え自分の山であっても、ごみを捨てることは不法投棄だと、市では考え ていますと。</p>
事務局	<p>どういう風にするかはしっかりと検討していきたいと思えます。</p> <p>どうしてもそうなる要因としては、細かい分別ルールというのがあると思 いますので、今後高齢化が進んで様々な分別に対応できないということもあ るかと思えますので、その辺も計画の中で触っておりますが、こういったや り方がいいか検討していきたいと思えます。</p>
沖津副会長	<p>46 ページ行政の取り組みの中に、資源化推進のための仕組みづくりとい うことで、集団資源回収運動を推進するとありますが、今どんなイメージの 取り組みを考えているのでしょうか。</p>
事務局	<p>現在でも、集団資源回収と呼ばれているものはいくつかあり、学校単位で、 年に2回ほど資源になるものを学校に持ってきてもらい、そこに資源回収業 者が来て回収し、それをお金にするといった資源回収もありますし、中学校 ではアルミ缶などを集めて、それを原資に生徒会の活動で何か寄付を行っ ている、といったこともあります。</p> <p>また、集団資源回収と呼ばれるものの中には、スーパーマーケットでの店 頭回収というのもあると思います。</p> <p>やっている地域とやっていない地域というのが分かれてしまうというこ ともあるかと思えますので、環境教育の一環として進めていければと考 えております。</p> <p>出前講座などで、各区や学校などに行った際には、状況などを確認して、 業者等のマッチングなどを協力しながらやっていきたいと思っております。</p>

山田委員	<p>今の集団回収運動に関してですが、過日新聞などで、古紙の関係は中国が今まで買っていたのが、引き取らなくなったということで、地域から古紙回収業者が撤退して、困っているという報道がありました。佐久市ではそういった問題はあるのでしょうか。</p>
事務局	<p>全国的な問題として、紙だけではなくプラスチックなどでも問題がありますが、日本国内で処理できない、資源化するというので集めたものが、再資源化の方に回らずにストックされているということについて、報道されている地域のやり方と佐久市のやり方は違っています。</p> <p>都会では各地域ごとに、自治会が頼んで業者に回収させるという制度であり、行政がそこに絡んでコントロールしてなかったということで、困っているということがあります。</p> <p>佐久市は市が業者に委託して、集めたものを資源回収業者に持っていくというルールにしていますので、今すぐにそういった問題がでて、資源物が動かなくなるといったことはございません。</p> <p>ただ、今後何も手を打たなければ、せっかく資源化出来るものを燃やしてしまう、埋めてしまうというのはいかがなものかと思っておりますので、佐久市としても引き続き情報収集に努め、そういったことが無いようにし、また、業者がどこに持って行って、どのようなルートで資源化されているのか、いくらでそれが推移しているのかということは情報収集に努めております。</p>
平林会長	<p>その情報はオープンになるのですか。</p>
事務局	<p>どこに持って行っているかという話はお話できると思います。</p>
山本委員	<p>浅科地区の不法投棄ごみの回収という予定があったのです、今後開催される予定はありますか。</p>
事務局	<p>産業廃棄物協会主導で、市と一緒にやるという話だったと思うのですが、延期になってしまったので、次にやる予定について確認したいと思います。</p>
山本委員	<p>ぜひやってもらいたいと思います。不法投棄の現況は我々も確認しておく必要があると思います。</p> <p>浅科地区でも道路沿いにかなりのごみが捨てられていて、回収してもまた次に行った時にはかなり落ちているという状況であり、そういった現況を確認する意味でもまた計画をしていただければと思います。</p>
小野沢委員	<p>資源循環協会というのが長野県にありまして、私自身も年2回各地区で回収するという活動をしています。もう一つ、先ほどの不法投棄の話に繋がりますが、私自身今回の台風で被災しまして、市の方でもうな沢の方で災害ごみの回収などを行っていますが、実際に持って来られるものは被災したごみですが、どちらかというと便乗のごみの方が多いと思います。</p> <p>千曲川も水が引いてみると、洗濯機や冷蔵庫は落ちていて、この地域では家の中まで流されるといったことは少ないと思うのですが、今水が引いた状態で見ると、タイヤから冷蔵庫などの残骸だらけというのが現状です。</p>

<p>平林会長</p>	<p>市民として意識を高めてもらって、実際に被災している人がうな沢に持っていくのであれば、しょうがないことですが、それに便乗してタイヤ持っていくとか、そういう人が多いと思います。</p> <p>そういったところから、もっと市民のごみに対する意識を高めていってもらい、そういったものを市の方から提供してもらおうということが必要だと思います。</p>
<p>事務局</p>	<p>それでは、この基本計画については、皆さまからご意見をいただきましたので、これで終了させていただきます。</p> <p>次に次第のその他に行きたいと思いますが、事務局の方で何かありますか。</p>
<p>平林会長</p>	<p>それでは、次回の会議の予定について報告させていただきます。</p> <p>3月13日金曜日、市役所の南棟3階会議室で、午前10時からを予定しております。</p> <p>詳細につきましては、本日の受付の際にお渡しいたしました、開催通知をご覧くださいますようお願いいたします。以上です。</p>
<p>進行</p>	<p>全体を通して、委員の皆様から何かございますか。</p> <p>ないようですので、以上で本日の議事を終了し、議長の務めを終わらせていただきます。</p> <p>長時間にわたりご審議いただき、誠にありがとうございました。</p> <p>それでは、進行を事務局にお返しします。</p> <p>平林会長様、委員の皆さまありがとうございました。</p> <p>以上を持ちまして、本日の審議会を閉会させていただきます。</p> <p>ありがとうございました。お気をつけてお帰りください。</p>